



個人投資家様向け 会社説明資料

2026年3月1日(日)

オーウエル株式会社

証券コード:7670

個人投資家の皆様へ

氏名 かわと やすはる
川戸 康晴

生年月日 1971年1月14日(満55歳)

経歴 1994年4月 当社入社
以降、コーティング関連事業、エレクトロニクス関連事業の
両セグメントにおいて営業を経験
2016年4月 プロジェクトマネージャー
2018年9月 執行役員(総務人事部・経理部担当)
2020年6月 取締役(経営企画室・グローバル戦略プロジェクト担当)
2022年6月 代表取締役社長就任



「持続的な発展と成長」、「働く人の人生の充実」の実現に「挑戦」してまいります

目次

1. 会社概要	4
2. 事業内容	9
2-1. コーティング関連事業の概要	
2-2. エレクトロニクス関連事業の概要	
3. 特長・強み	20
4. 中期経営計画 M/P 24-26 の進捗	24
5. 2026年3月期 第3四半期連結業績	35
2026年3月期 連結業績予想	
6. 株主還元	41

グローバルに展開する生産財商社



コーティング関連事業

工業用塗料販売 国内トップクラス

エレクトロニクス関連事業

主要自動車部品メーカーへ納入

1. 会社概要

会社概要

1943年、大阪で3社の塗料販売店が合併し「近江屋興業株式会社」として設立

商号	オーウエル株式会社 / O-WELL CORPORATION
設立	1943年11月
所在地	<ul style="list-style-type: none">■ 本社:大阪市西淀川区御幣島5-13-9■ 東京店:東京都品川区北品川3-6-17
資本金	8億5,786万円
代表者	代表取締役社長 川戸 康晴
事業セグメント	<ul style="list-style-type: none">■ コーティング関連事業■ エレクトロニクス関連事業
従業員数	連結:619名(2025年3月末現在) [平均臨時雇用人員:109名]
関係会社	<ul style="list-style-type: none">■ 子会社:16社(うち連結子会社15社)■ 持分法適用関連会社:4社



企業理念

オーウエルの「社会的使命」は、
最適整合の創造

「企業目標」は、
意欲あふれる快心企業

その達成のための3つのポリシーは、

1. **顧客志向の実践**
2. **理と情との調和**
3. **社会との共感**

そして「行動指針」は、

1. **違いをつくる思考**
2. **先を行く元気**
3. **あたたかい言動**

当社のあゆみ

コーティング関連事業

1943 コーティング関連事業を開始

1985 技術センターを開設

1996 塗装請負を開始
(オー・エー・シー(株))

1999 塗料の調色請負を開始
(株)オーウエルカラーセンター

2017 メキシコに現地法人を設立
(O-WELL MEXICO COATINGS
& ELECTRONICS S.A. DE C.V.)

2024 インドに現地法人を設立
(O-WELL INDIA COATINGS &
ELECTRONICS PRIVATE LIMITED)

2025 明豊商事(株)を子会社化

1943 近江屋興業(株)設立

1992 オーウエル(株)に社名変更

2008 海外現地法人の本格整備開始

2018 東京証券取引所市場第二部上場

2022 東京証券取引所
スタンダード市場に移行

エレクトロニクス関連事業

1970 エレクトロニクス関連事業を開始
(ユニ電子(株))

1998 エレクトロニクスプロジェクト設置
自動車向け半導体部品ビジネスを
開始

2002 エレクトロニクス部設置

2021 中国深圳に現地法人を設立

拠点

国内

46拠点※



海外

13拠点※



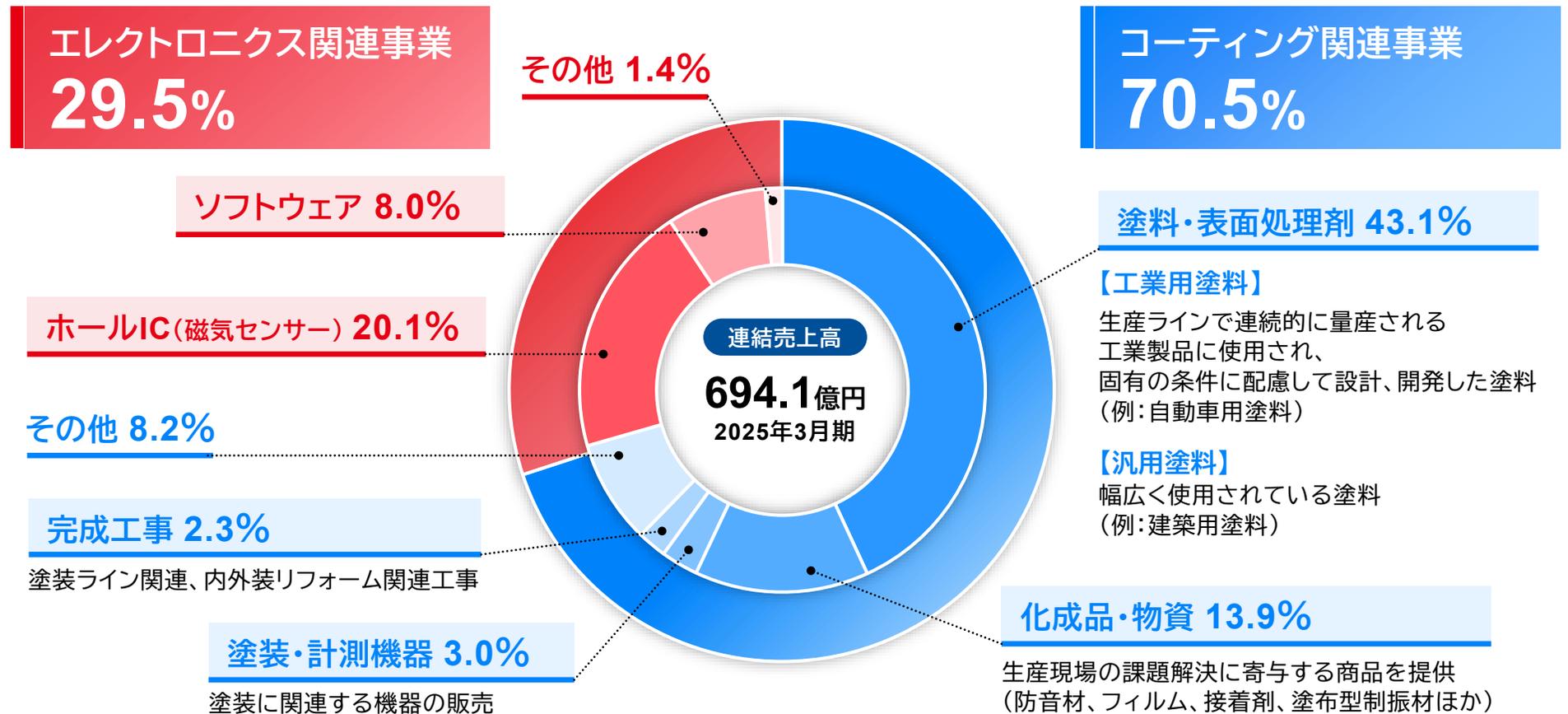
グループ会社

サンマルコ株式会社	塗装工事、防水工事、ガラス工事、内装仕上工事等の請負及び設計・監理	中国	奥唯(大連)貿易有限公司、奥唯(深圳)科技貿易有限公司
オーウエルスーパービルド株式会社	塗装工事、土木工事、とび・土工工事等の請負及び設計・監理	韓国	O-WELL KOREA CORPORATION
オー・エー・シー株式会社	建設機械、産業用ロボット等の塗装請負	インドネシア	PT. O WELL INDONESIA
株式会社 オーウエルカラーセンター	塗料の調色請負・塗板見本の製作受託	タイ	O-WELL (THAILAND) CO., LTD.
大洋ケミカル株式会社	塗料の調色請負	ベトナム	O-WELL VIETNAM CO., LTD.
明豊商事株式会社	塗料の販売	メキシコ	O-WELL MEXICO COATINGS & ELECTRONICS S.A. DE C.V.
ユニ電子株式会社	ソフトウェア・半導体・集積回路・電子部品・産業機器・化成品の販売・輸出入	インド	O-WELL INDIA COATINGS & ELECTRONICS PRIVATE LIMITED
		香港	UNI-ELECTRONICS (HONG KONG) LTD.

※営業所、子会社、子会社の支店及び工場等の拠点を含む

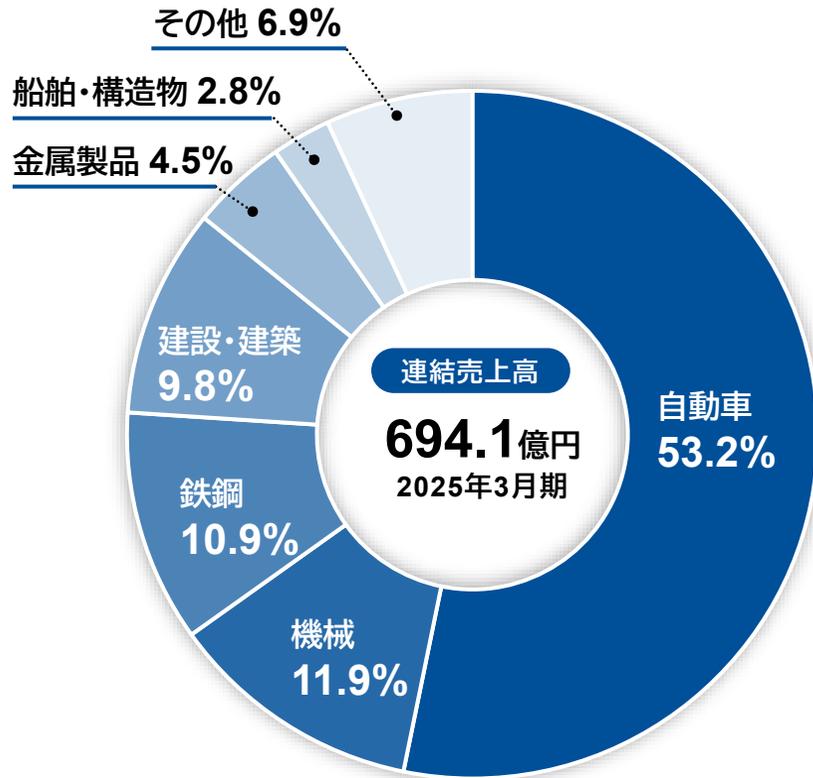
2. 事業内容

売上構成【事業・製品別】



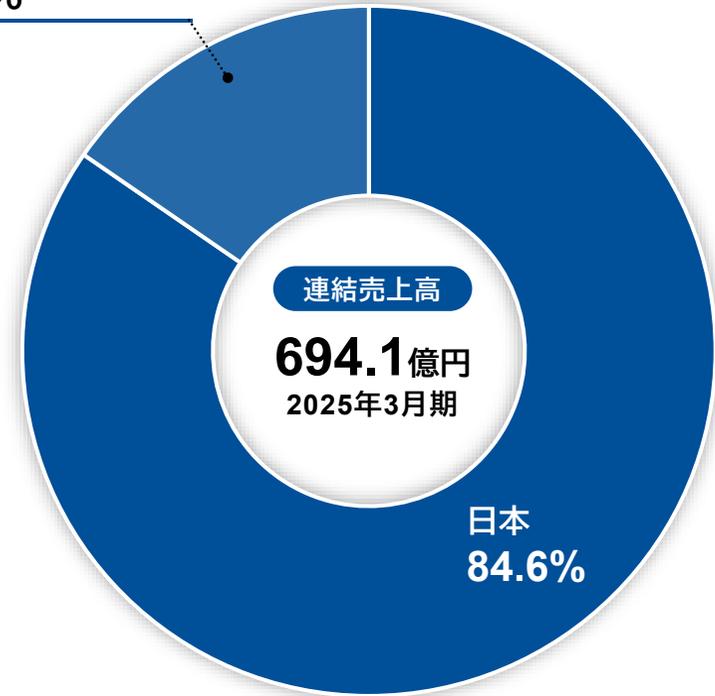
売上構成【業種別・地域別】

業種別



地域別

海外(アジア、北米・中米他)
15.4%



業界におけるポジショニング

コーティング関連事業

- 独立系の塗料販売商社として、単体売上高ベースでトップクラス
※日本塗料商業組合加盟の塗料販売業社数 1,184社(2025年4月1日時点)
- 日本国内の主要な塗料メーカーと取引可能

エレクトロニクス関連事業

- ホールICの販売数量で世界第4位(市場調査会社Yole Group調べ)のTDK-Micronas社より直接仕入れ、国内の主力Tier1部品メーカーに納入
- 国内カーナビゲーションソフトウェア市場で約15%のシェアを占める株式会社ミックウェアと資本提携し、事業展開

2-1. コーティング関連事業の概要



建物の外壁を守る

高耐久性塗料

細菌やウイルスを抑制する

抗ウイルス塗料



橋を厳しい腐食環境から守る

重防食塗料



自動車のカラーデザイン

高意匠性塗料



道路の温度上昇を抑える

遮熱塗料



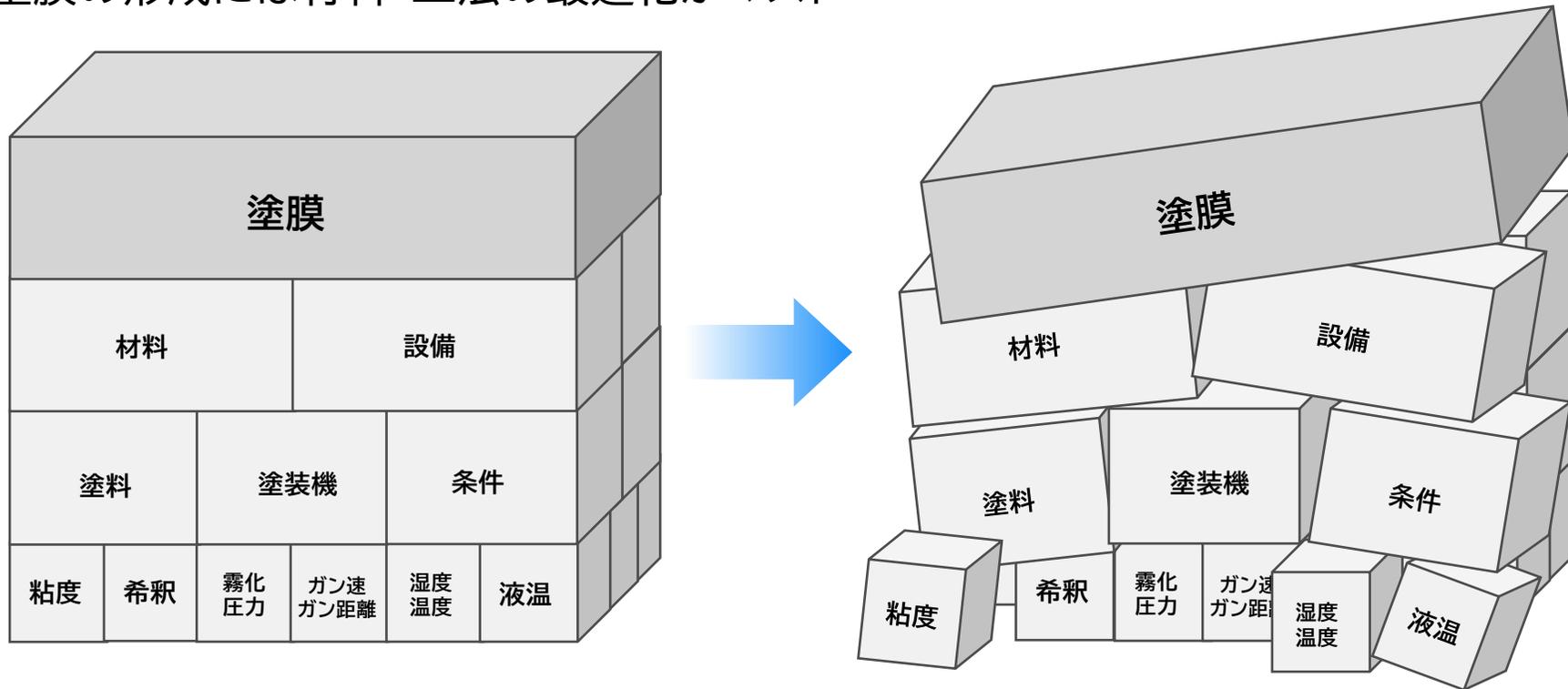
船の汚れを防ぎ燃費を向上させる

船底防汚塗料



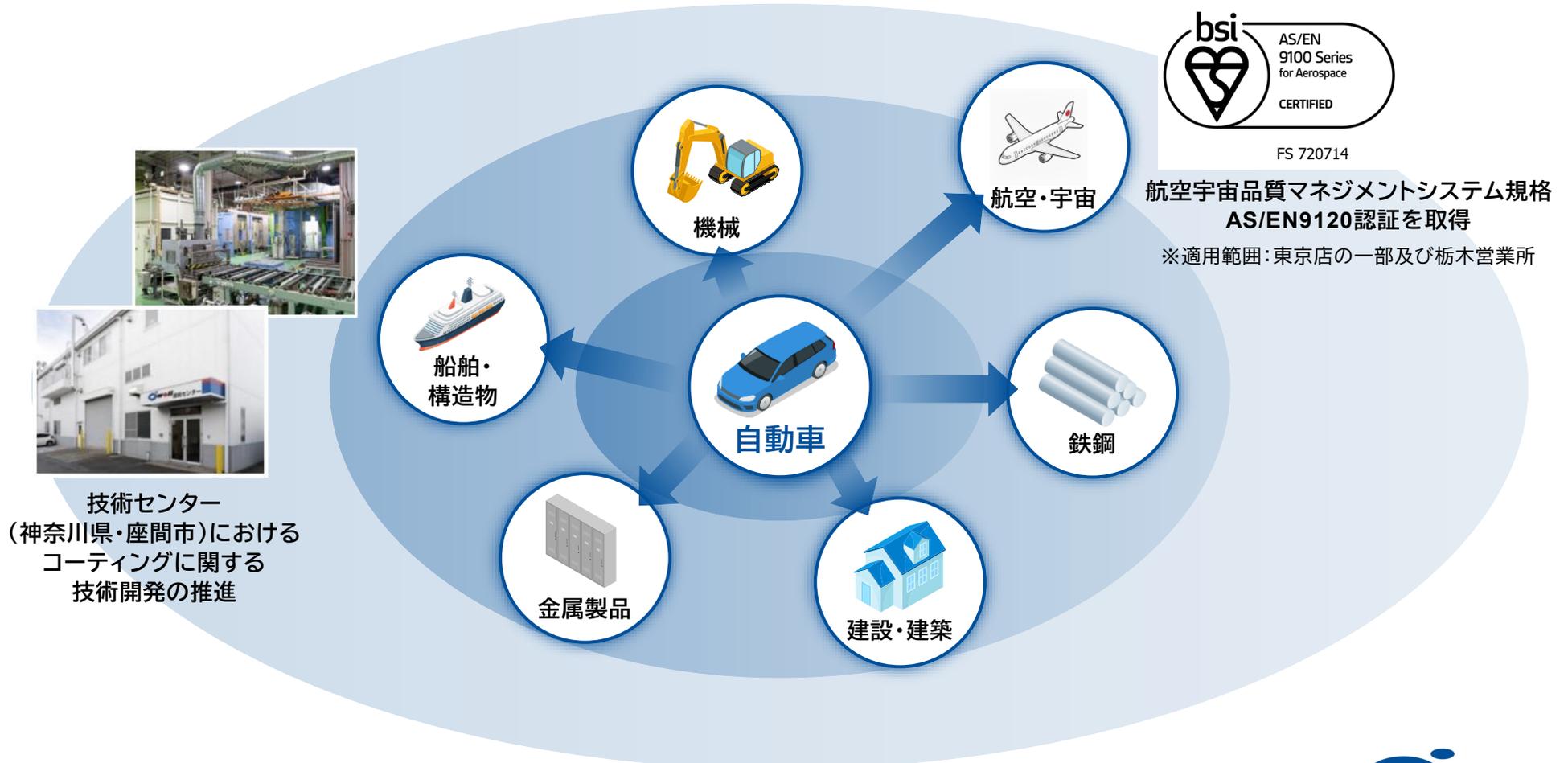
塗料自体は半製品。被塗物に塗装し、塗膜になって初めて商品価値が発生するが、材料選択、塗り方や塗る環境により、塗膜の状態は大きく変化する

塗膜の形成には材料・工法の最適化がマスト



工業用塗料・塗装・塗膜には連続的再現性が求められる

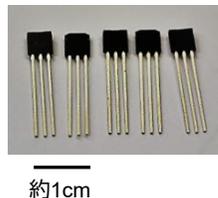
厳しい水準が求められる自動車業界で培った塗膜形成技術を他業界でも展開
さまざまな環境・条件においても安定した塗膜品質を提供



2-2. エレクトロニクス関連事業の概要

ホールIC(磁気センサー)

- 営業・マーケティング、グローバル物流、品質検査に至るまでの幅広い工程において、最適化のための役割を担う



【IC採用イメージ】

- ・アクセルペダル
 - ・インバーター向け電流センサー
 - ・サーマルマネジメント用各種バルブ
 - ・スロットルバルブ
 - ・e-fuel※向け液位センサー
- ※CO2とH2を合成して製造される石油代替燃料

ソフトウェア

- カーナビゲーション用ソフトウェアの販売を主とし、幅広い分野においてソフトウェアの開発・販売を推進



出所)株式会社ミックウェア ホームページより
<https://micware.co.jp/ja/>

LED

- 植物工場向けの特殊波長のLED照明や冷蔵ショーケース、レンジフード、鉄道車両向けに展開

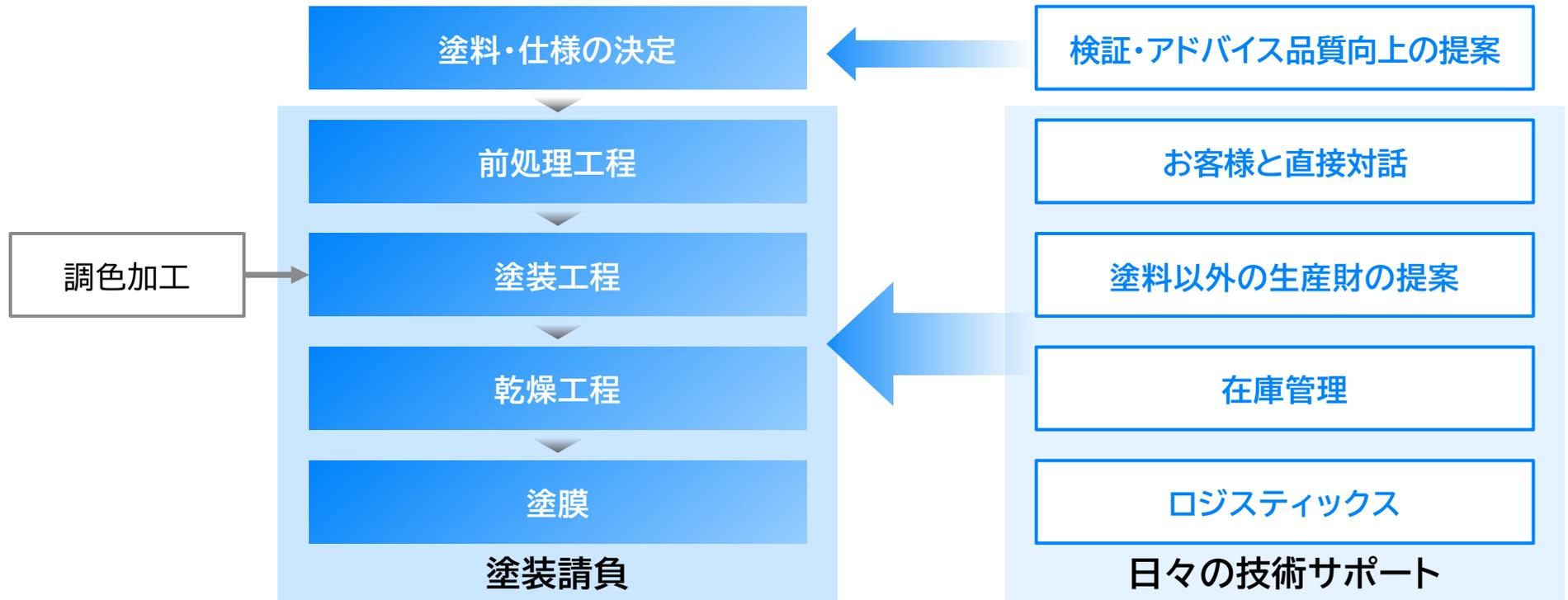


3. 特長・強み

強み① 商社の枠を超えた事業展開

コーティング関連事業

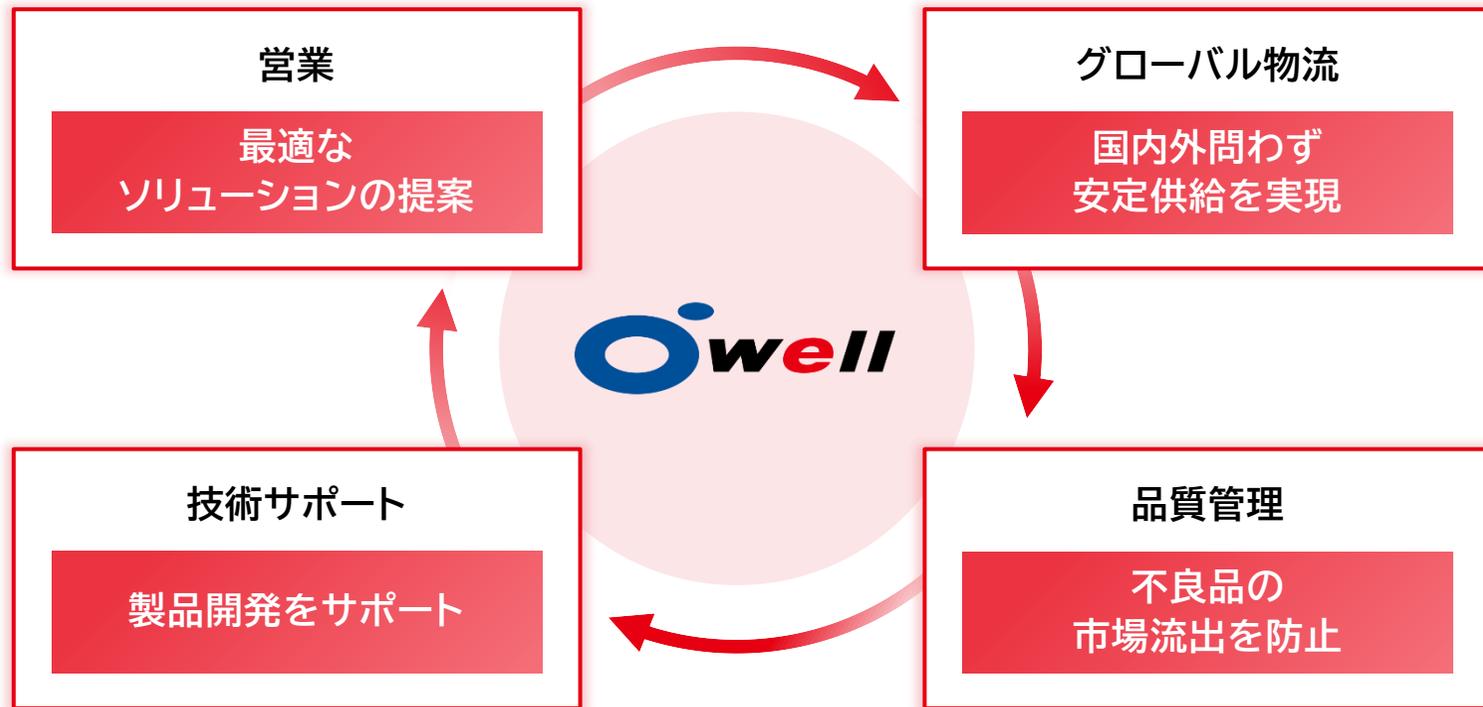
商品の仕入・販売だけでなく、技術サポートや品質管理など、幅広い工程をカバーするワンストップソリューションを提供



強み② 商社の枠を超えた事業展開

エレクトロニクス関連事業

商品の仕入・販売だけでなく、技術サポートや品質管理など、幅広い工程をカバーするワンストップソリューションを提供



強み③ 安定した事業基盤

独立系の商社として、特定のメーカーに依存せず幅広い仕入先と連携し、いかなる時も最も適したものを整え、期待に応えることで強固な顧客基盤を構築



4. 中期経営計画 **M/P**24-26 の進捗

10年後の目指す姿

グローバルブランド



の樹立

ブランドを支える
「柱」

- ▶ 信用力の継続
- ▶ 塗膜形成力の発揮
- ▶ 事業創造への挑戦

柱をつなぐ
「梁」

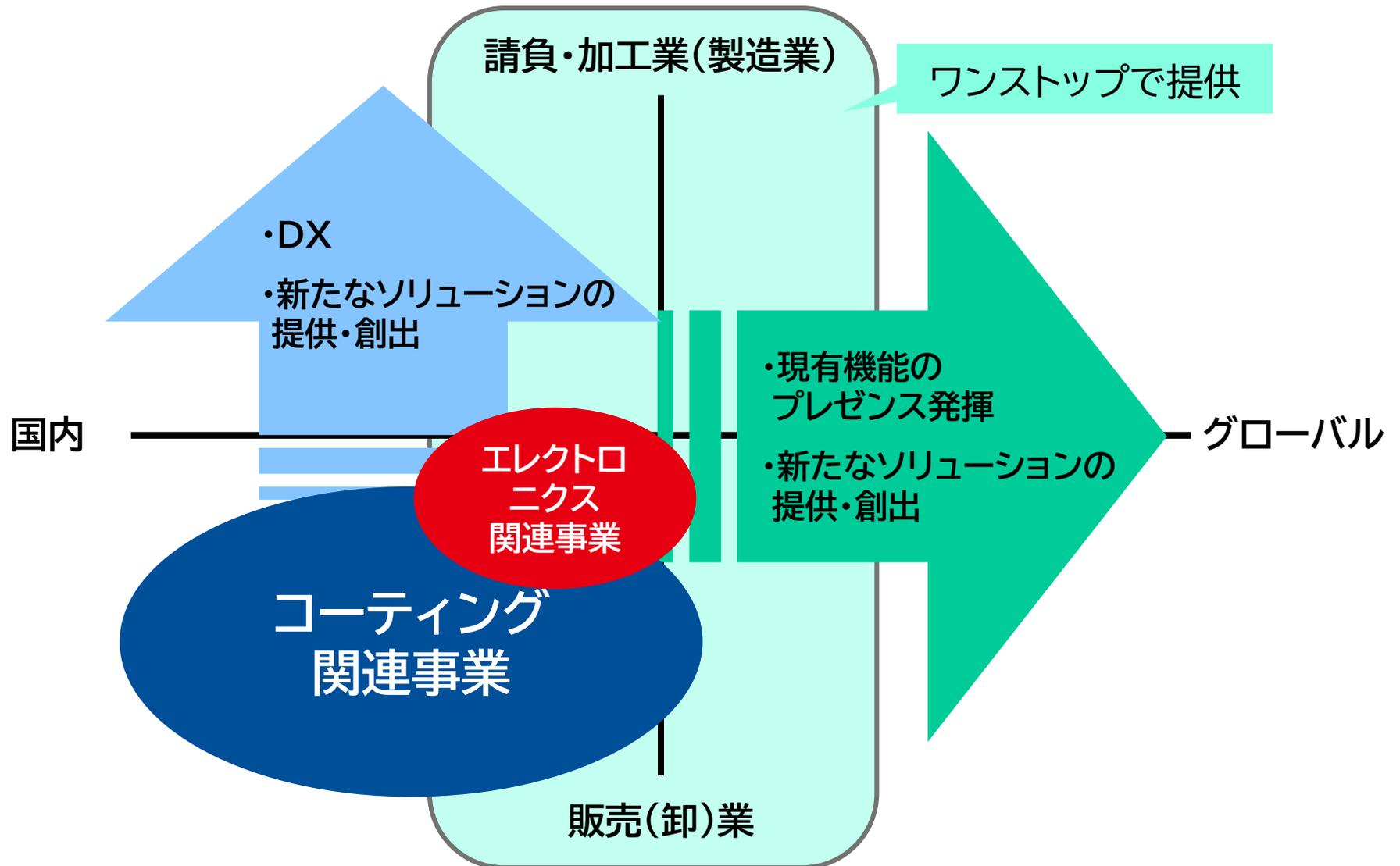
- ▶ DX
- ▶ SX
- ▶ 人的資本の充実

ものづくり現場の発展・進化をリードし、
持続可能な世界の創造・実現に貢献する

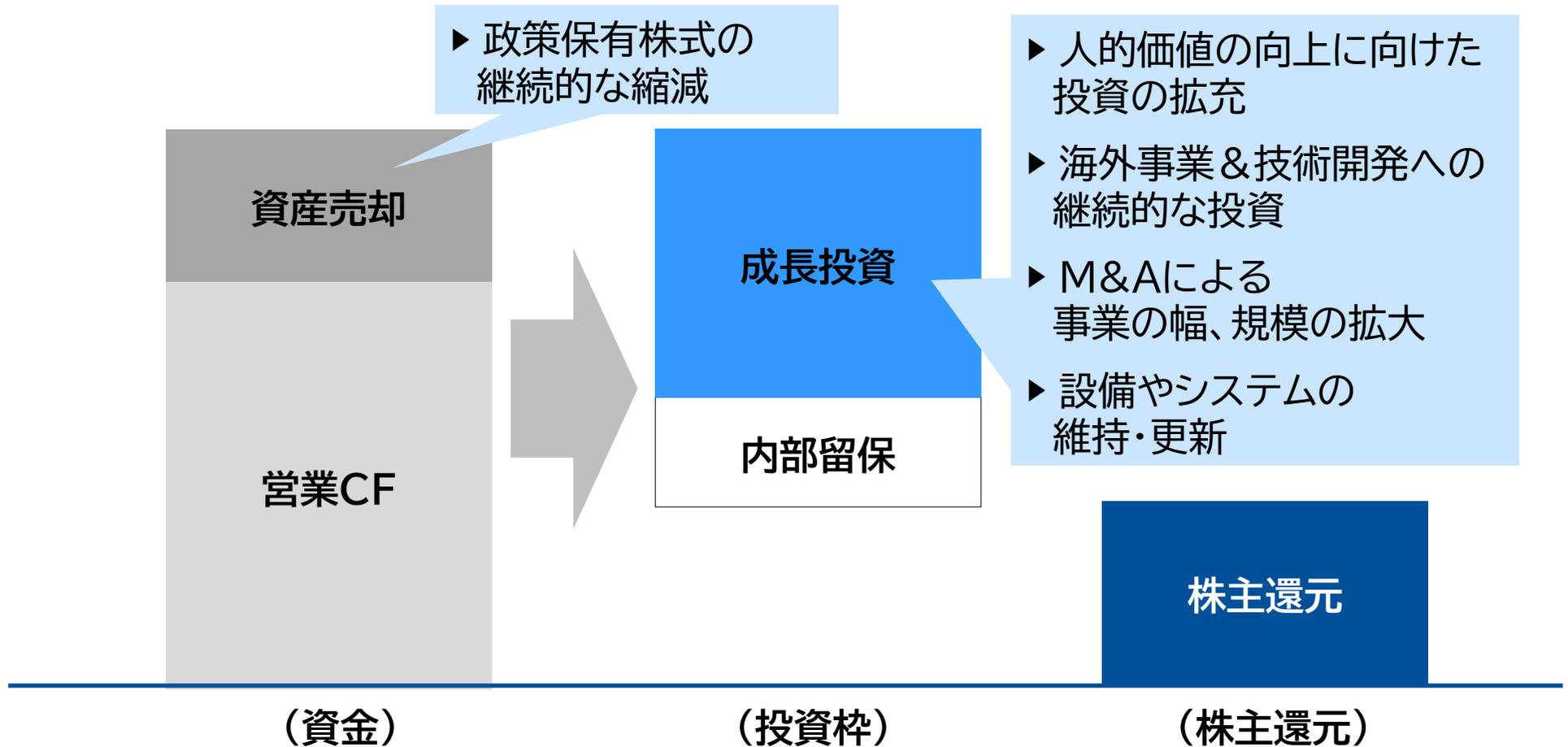
- ものづくり現場の「DX」と「グローバル化」
- 「商材提供」型から、
「ワンストップソリューション提供」型へ



当社グループの事業領域



成長投資、財務戦略の考え方



持続的な成長と企業価値の向上のため、
財務体質の強化と事業拡大のための内部留保を確保しつつ、
安定的かつ継続的な配当を実施していく

成長投資に関する取り組み

人的価値の向上に向けた
投資の拡充



最適な人的ポートフォリオを実現するために
人事制度を改定、2026年度より施行

海外事業や技術開発への
継続的な投資



OLDAS、リブレット技術の開発への投資(30、31ページ)

M&Aを含む
成長事業への投資



・コーポレートベンチャーキャピタル(CVC)ファンド
を設立

(2025年10月28日付開示)

オープンイノベーションの促進を通じて、事業シナジーの獲得を目指す
スタートアップ企業との協業により、自社の事業に相乗効果をもたらし、
将来的な業績貢献に寄与する

・明豊商事(株)の株式取得(100%子会社化)

(2025年7月30日付開示)

中期経営計画MAP24-26において、コーティング関連事業における国内塗料販売
ビジネスの拡大を図る

既存ビジネスの効率化
～稼ぐ力の強化



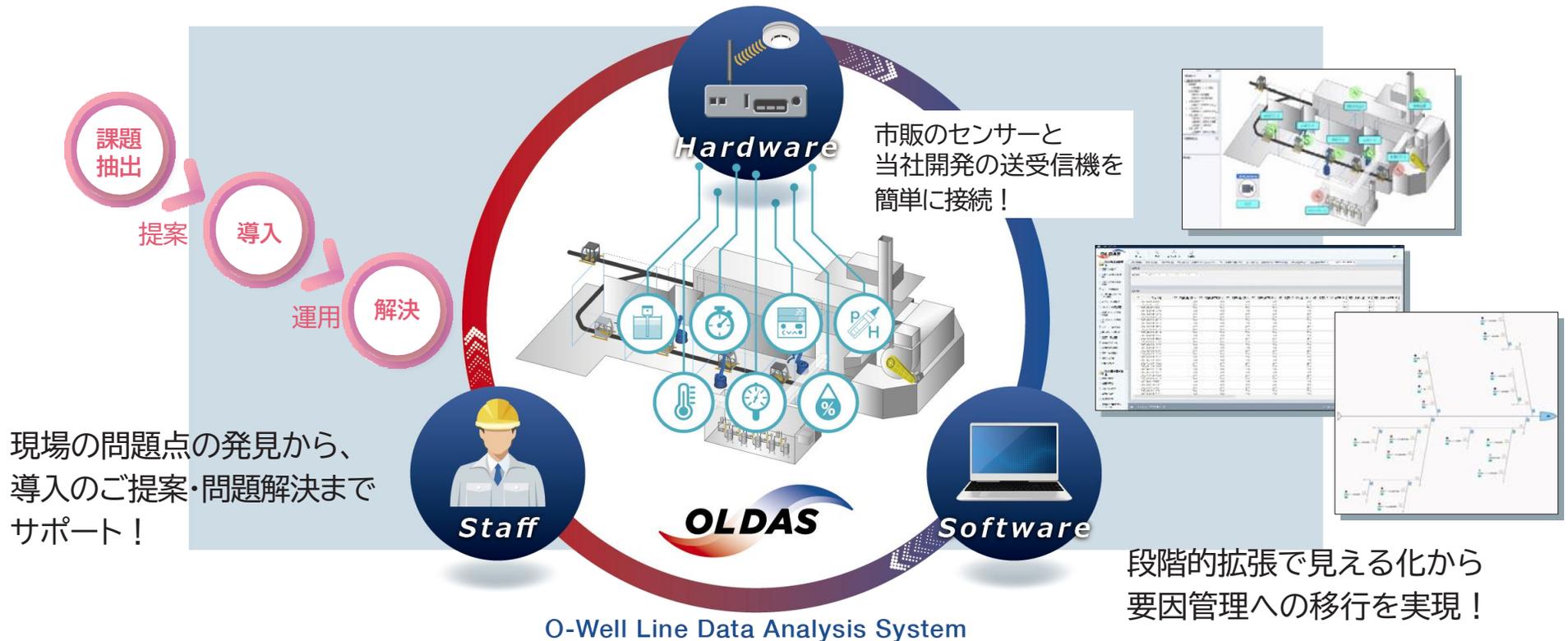
DX委員会を設置し、業務プロセスの変革への取り
組みを加速

取り組み事例①

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

OLDAS～塗装現場の高度化と省人化の実現～



OLDASは、技術伝承・生産性向上・省人化といったお客様の抱える課題について、Staff／Hardware／Softwareをワンストップで提供します

取り組み事例②

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

独自の塗膜形成技術によるCO2排出量削減への取り組み

- 世界で初めてボーイング787-9型機の機体胴体の大部分にリブレット形状を施工（2025年1月10日付開示）
 - JALグループの中長距離LCCであるZIPAIR機材へのリブレット形状塗膜を初施工、ボーイング787-9型機の施工面積を拡大し、引き続き国際線で運航（2026年1月28日付開示）
- ※ 巡航時の抵抗低減率は0.24%→0.31%に向上、年間で約**154トン**の燃料消費量と約**492トン**のCO2排出量の削減が期待されます



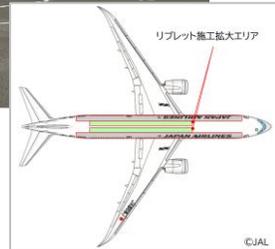
リブレット施工後のZIPAIR機(787-8型機)



リブレット施工作業風景



リブレット施工面積を拡大したボーイング787-9型機



リブレット形状塗膜について、他業界への展開も進めています

取り組み事例③

コーティング関連事業

塗膜形成力を磨く

独自の塗膜形成技術により空飛ぶクルマの開発を支援

- 塗料・塗装の仕様～技術の確立を加速するため、SkyDrive社とサポーター契約を締結

(2024年3月1日付開示)

2026年2月24日(火)～2月28日(土)の5日間、東京ビッグサイト東棟屋外臨時駐車場を離着陸地点とし、空飛ぶクルマ「SKYDRIVE (SkyDrive式SD-05型)」のデモフライトを実施



Japan Mobility Show2025でのフルスケールモック展示イメージ



東京ビッグサイトでのデモフライト飛行エリアイメージ

取り組み事例④

コーティング関連事業

新たなコーティングビジネスを企画する

海外における新ビジネスモデルを確立する

- 日本の物流対応～品質管理、高付加価値材料の海外展開

メキシコ : 日本基準の物流対応を評価され、北米向けパワースポーツ業界に塗料を納入
現在、ISO9001(品質マネジメントシステムに関する国際規格)認証取得に向けて手続中

インドネシア: 日本の品質基準の工事対応を評価され、同国有数の銅精錬所内の高架橋や
2kmに及ぶエネルギー配管の塗装工事を受注～他工場へも推進中



メキシコ: パワースポーツ業界向けに塗料を納入(イメージ)



インドネシア: 銅精錬所の外観

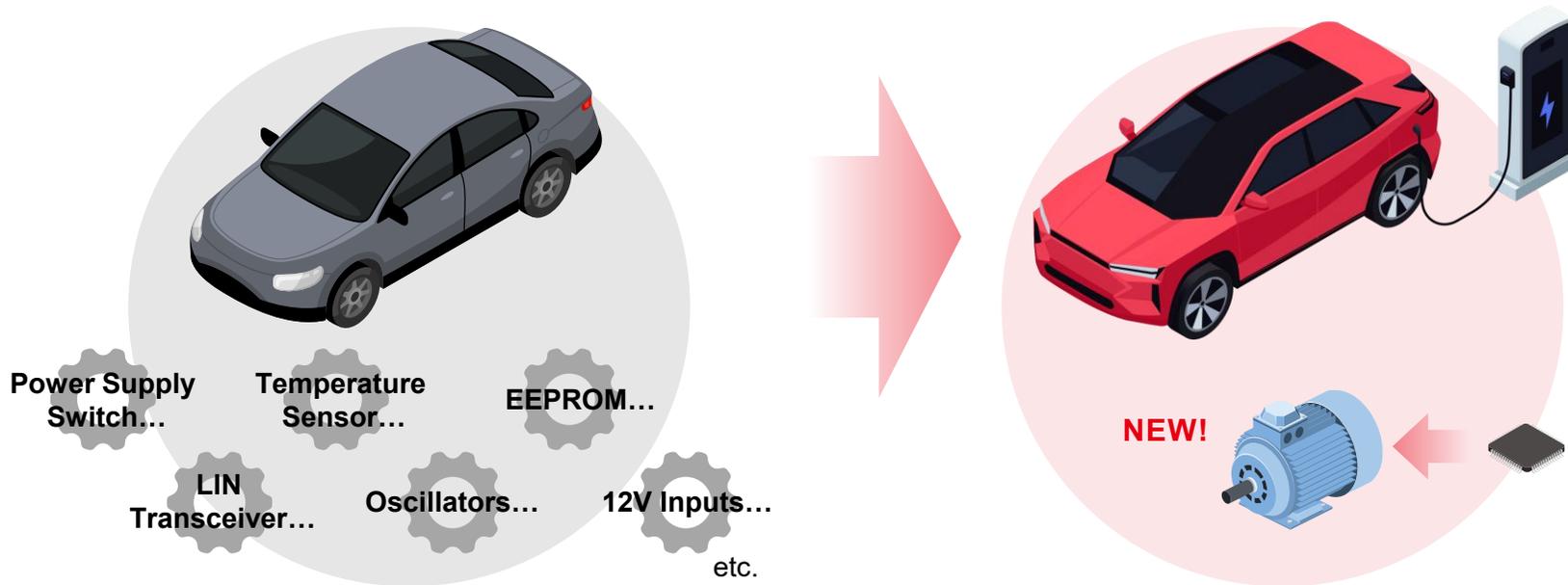
取り組み事例⑤

エレクトロニクス関連事業

センサービジネスを拡大する

車載マーケットに向けたテーマの創出

- 自動運転、電動化の領域で採用が広がるモーターコントローラ テクノロジー
(モータに小さなICチップを組み込み、制御する技術)
- 周辺回路を内蔵し、小型化・軽量化を実現
- 採用点数が拡大し、本格的な量産のフェーズへ



**5. 2026年3月期 第3四半期連結業績
2026年3月期 連結業績予想**

2026年3月期第3四半期 連結業績

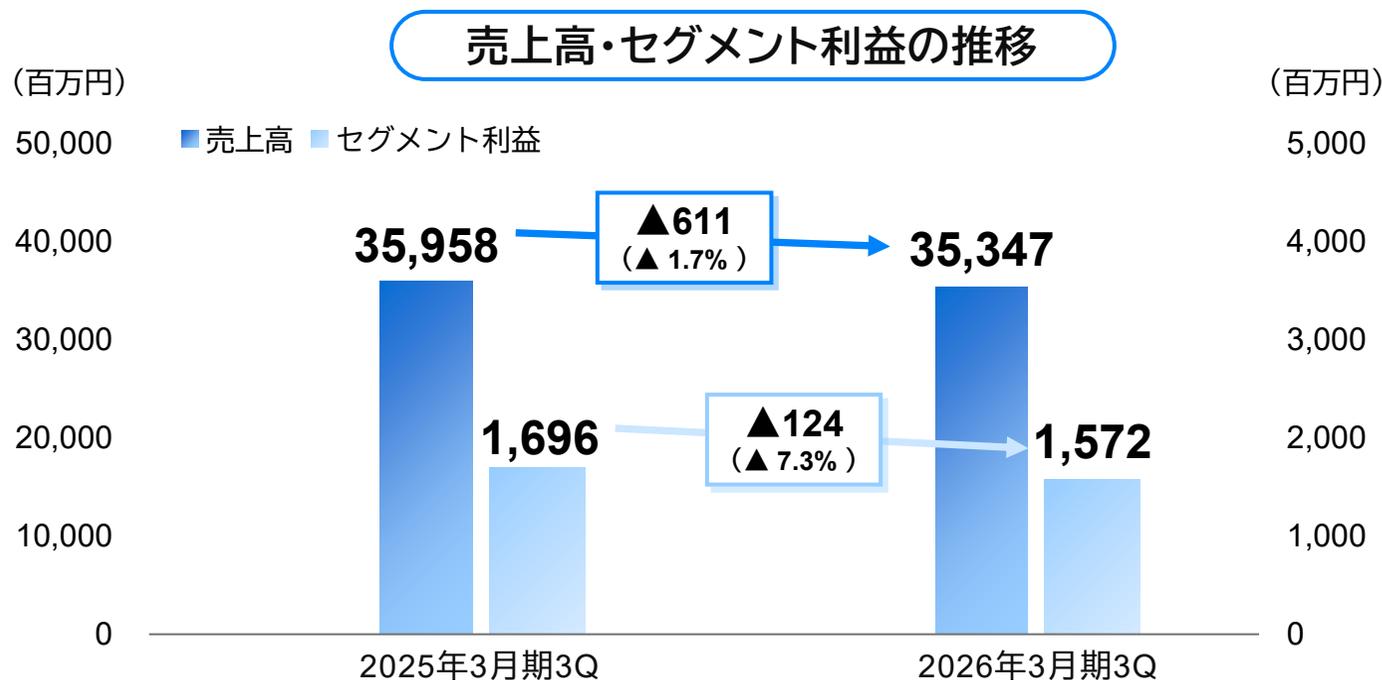
(百万円)

	2025年 3月期3Q 実績	2026年 3月期3Q 実績	増減額 (増減率)
売上高	51,495	50,632	▲863 (▲1.7%)
営業利益	792	792	+0 (+0.1%)
経常利益	1,092	1,149	+56 (+5.2%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	778	829	+51 (+6.6%)
一株当たりの 当期純利益(円)	76.03	82.54	+6.51 (-)

2026年3月期第3四半期 セグメント別業績

コーティング関連事業

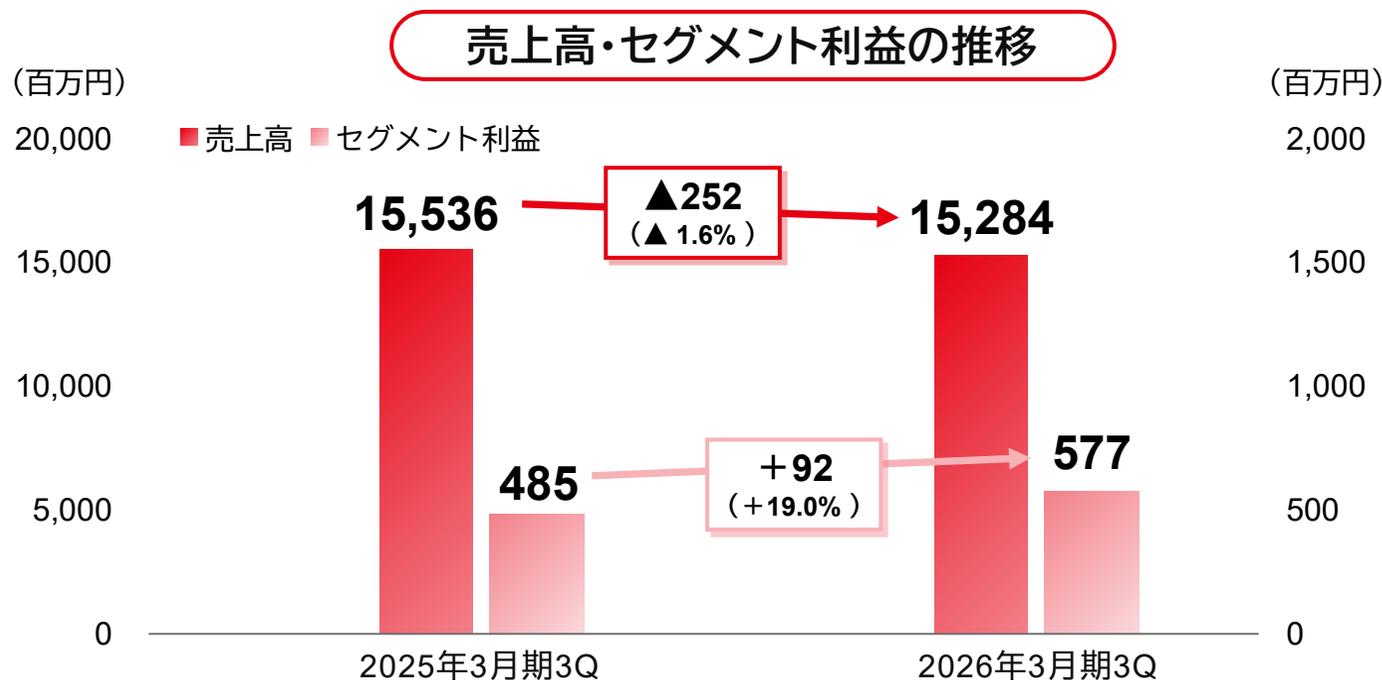
大型塗装設備完工により完成工事高が増加したが、自動車業界における国内生産台数や鉄鋼、建設機械等の生産減により減収減益



2026年3月期第3四半期 セグメント別業績

エレクトロニクス関連事業

カーナビゲーション向けソフトウェアや車載用タッチパネルの販売減により
前年同期比で売上高は減少するも、車載向けセンサーやモーターコントローラの
受注拡大等により増益



2026年3月期 連結業績予想

売上高・営業利益・経常利益は増収増益の見込み

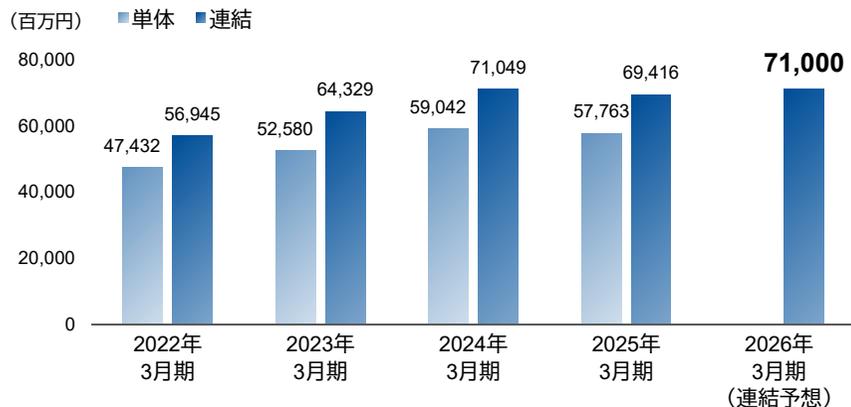
当期純利益は2025年12月12日公表の通り業績予想を修正しております

(百万円)

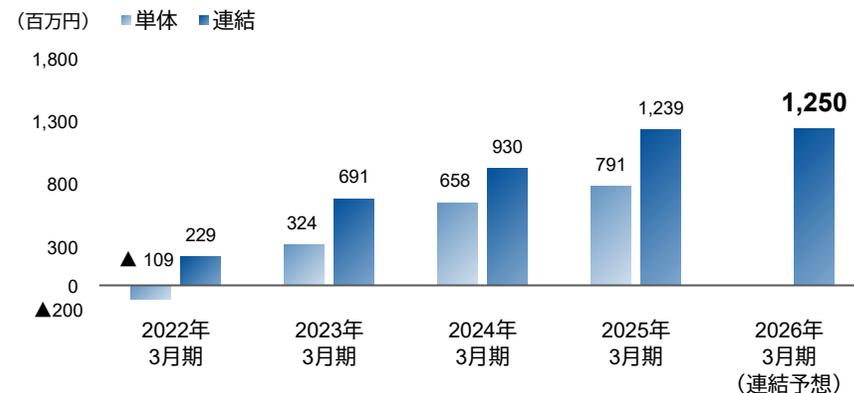
	2025年 3月期実績	2026年 3月期予想	増減額 (増減率)
売上高	69,416	71,000	+1,583 (+2.3%)
営業利益	1,239	1,250	+10 (+0.8%)
経常利益	1,592	1,500	▲92 (▲5.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,779	1,400	▲379 (▲21.3%)
一株当たりの 当期純利益(円)	173.98	136.85	▲37.13 (-)

業績推移

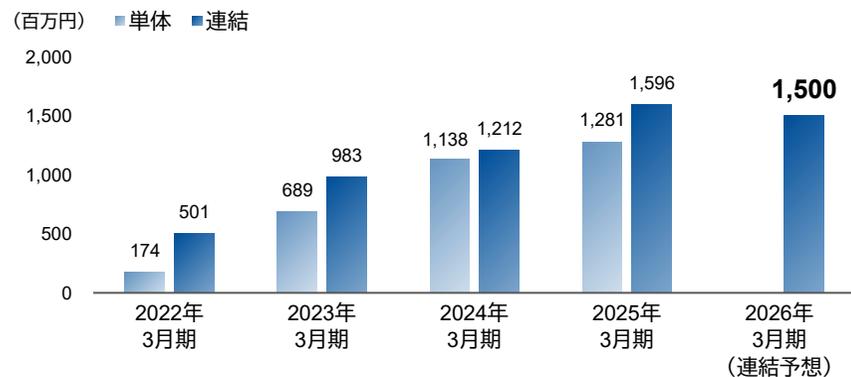
売上高



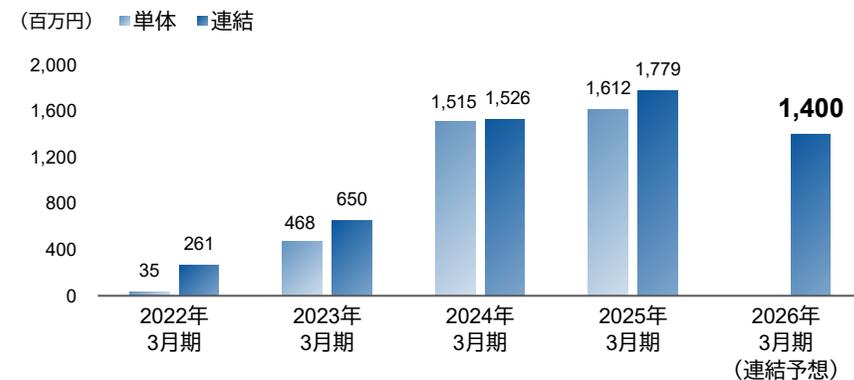
営業利益



経常利益



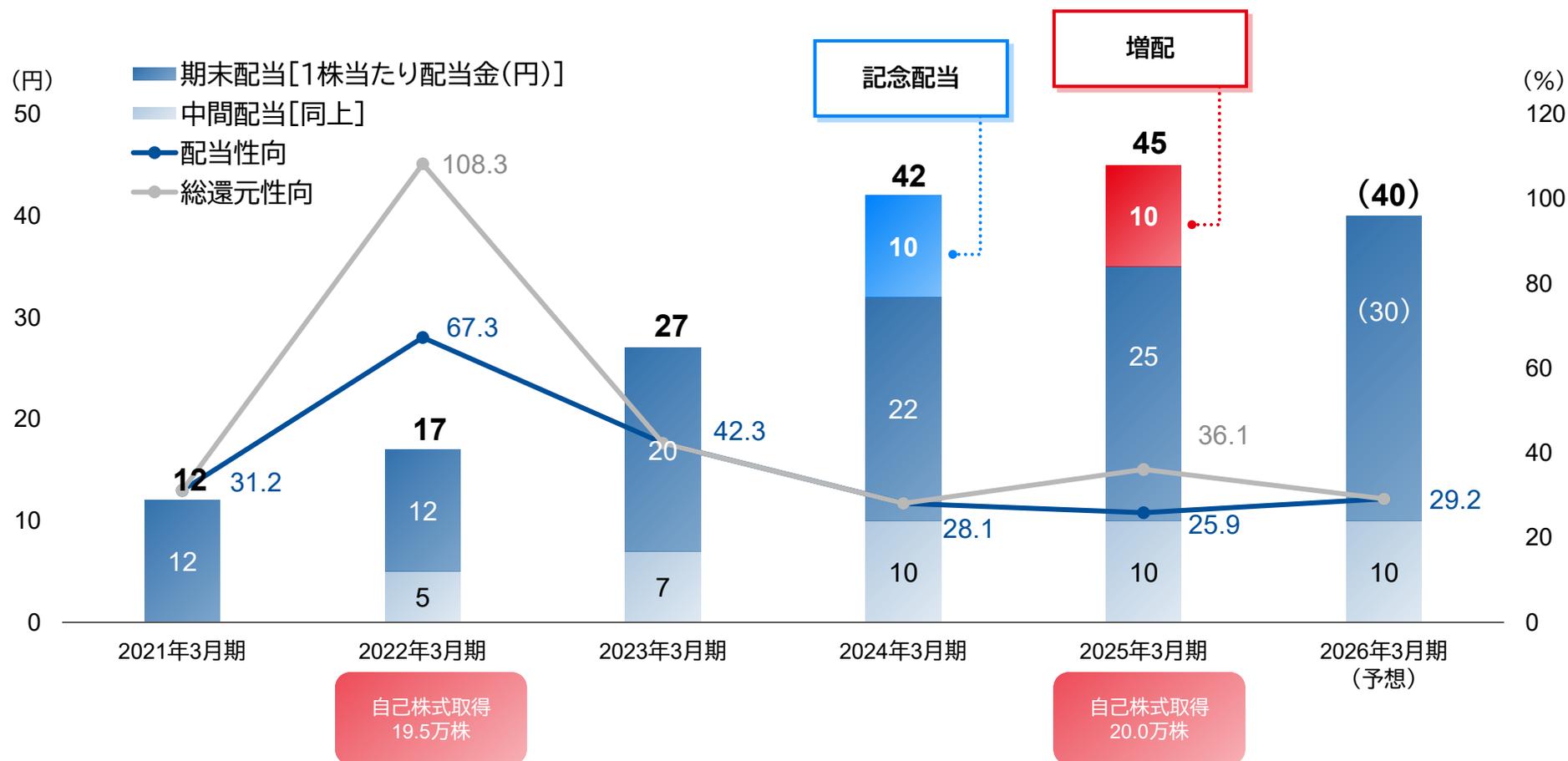
親会社株主に帰属する当期純利益



6. 株主還元

配当

中間配当は10円、期末配当予想は30円とし、年間配当は40円を予想



※2026年3月期予想は、2025年3月期の期末発行済み株式数（自己株式を除く）にて算出

株主優待

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め、より多くの方々に中長期的に当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を導入しております
2026年度実施分として商品の一部入れ替えを実施いたしました(2月24日付開示)

対象となる株主様に、以下の商品の中からいずれか、または寄付をお選びいただけます

1,000円相当の優待品

対象株主様：
300株以上～1,000株未満
(3事業年度未満)

1,000円相当の優待品または
寄付から1点ご選択

<p>〈ホクト〉カレー&炊き込みご飯 の素セットA</p>	<p>大阪〈河内駿河屋〉のれん栗</p>	<p>山口 秋川牧園 秋川牧園の卵で つくったたまご村プリン4個</p>
		
<p>千葉「房総」かつお和風醤油 ラーメン 3食</p>	<p>スマートエマージェンシーセット (9点セット)</p>	<p>日本赤十字社への寄付</p>
		<p>オウエル(株)の株主優待では、優待品 のお受け取りのかわりに「日本赤十字 社」への寄付をお選びいただけます。 株主の優待に代わって、日本赤十字社に 寄付いたします。</p>  

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株主優待

2,000円相当の優待品

対象株主様：
300株以上～1,000株未満
(3事業年度以上)または
1,000株以上(3事業年度未満)

2,000円相当の優待品または
寄付を1点ご選択
もしくは、1,000円相当の優待品
または寄付より2点ご選択

<p>〈ホクト〉カレー&炊き込みご飯 の素セットB</p>	<p>大阪〈千房〉お好み焼きセット</p>	<p>山口 グルテンフリー揚げ蒲鉾 詰合せ</p>
		
<p>千葉 醬道一徹 3本</p>	<p>災害対策トイレセット10回分</p>	<p>日本赤十字社への寄付</p>
		

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株主優待

4,000円相当の優待品

対象株主様：
1,000株以上(3事業年度以上)

4,000円相当の優待品または
寄付を1点ご選択
もしくは、2,000円相当の優待品
または寄付より2点ご選択

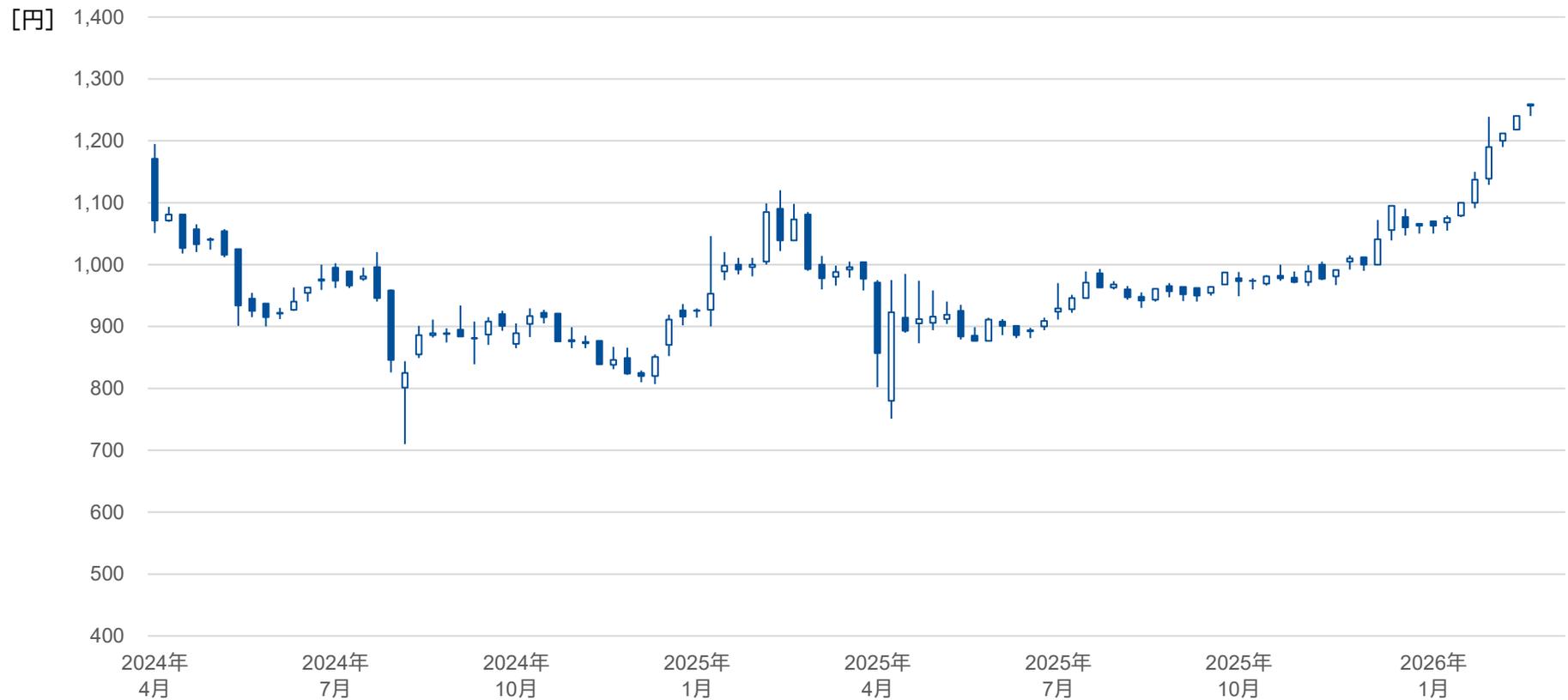
<p>〈ホクト〉カレー&炊き込みご飯 の素セットC</p>	<p>大阪 日本料理寺田 寺田繁監修 塩麴と大葉の和風ハンバーグ 8個</p>	<p>山口 七瀬乃恵 具入り瓦そば セット4人前</p>
		
<p>千葉 千葉県産 幸水梨(1.2kg)</p>	<p>安心防災16点セット</p>	<p>日本赤十字社への寄付</p>
		

(注) 掲載商品の内容は変更となる可能性がございます

株価推移

株価：1,240円(2026年2月27日終値)

配当利回り(予想)：3.23% 総利回り(予想)：3.76% ※総利回りは、300株 3年以上保有で算出



免責事項及び将来見通しに関する注意事項

免責事項

- この資料は皆様の参考に資するため、オーウエル株式会社(以下、当社という)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済、社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

- 本資料につきましては皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statement)を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新、修正を行う義務を負うものではありません。

お問い合わせ先

執行役員 総務部・品質保証部担当
秋谷 浩史



TEL 06-6473-0138

Ö*well*